卯野 和宏（画家、境町文化芸術アドバイザー）



森芳雄展トークイベントより
前列左端：門田正子氏
後列右端：山本靖久教授

2026年度の第1弾企画の「森芳雄」展（4／1～5／6）は名古屋画廊のご協力のもとに開催され、町内の方々をはじめ、遠方からも多くの方にご来場いただきました。明治から平成を駆け抜け、戦後の日本を代表する画家となった故・森芳雄（享年88歳・武蔵野美術大学名誉教授）の作品に影響を受けたと語る画家は少なくありません。会期中に開催されたトークイベントでは森芳雄氏の娘さんや武蔵野美術大学時代の教え子の方々など、大勢の関係者にもご参加いただけました。同イベントに参加された武蔵野美術大学の山本靖久教授は、主体美術協会の機関紙に以下のコメントを寄せられました。

「（前略）娘の門田正子さんから父森芳雄への想いが語られ、父から聞いたことがない話が聞けたと今回の展覧会に対する感謝の言葉が伝えられた。このように展覧会場は、人間森芳雄に対する尊敬と愛に満ち溢れた空間となっていた。あれだけの画業を残した森芳雄でも最後まで謙虚であった。絶筆《道》のずっとずっと先に想いを寄せていたに違いない。自己否定と肯定の狭間の真実を探りながら、地に足をしっかりつけて歩んでいくしかないと思った一日であった。」

（主体美術協会機関紙118号特集「森芳雄展を拝見して」より）

S-Gallery ではさまざまな展覧会やイベントが開催されています。
ぜひお誘い合わせの上、アートをお楽しみいただけましたら幸いです。





上渕翔展ワークショップより

information　SAKAI ART project

卯野和宏
●「La Nota Mancante（※欠けた音）」
会期：5/22 ～ 11/21　会場：パラッツォ・ヴァリエール（ヴェネツィア・サンポーロ地区／リアルト周辺）
不在や記憶、余韻をテーマに、17 ～ 20 世紀初頭にかけての作品と現代作家が交差します。
●「笠井誠一 追悼展」
会期：12/9~14　会場：日本橋三越本店（東京）
●「灯火 - Silent Fire」
会期:12/16~22　会場:あべのハルカス近鉄本店(大阪)

おすすめ展覧会
●「テート美術館　ターナー展」
会期:10/24~2027.2/21　会場:国立西洋美術館(上野)
●開創 700 年記念 特別展「大徳寺 本朝無双之禅苑」
会期：10/14~12/6
会場：東京国立博物館　平成館特別展示室



英国水彩画家マシュー・フィン×境町

Matthew Phinn 展

S-Gallery
茨城県猿島郡境町 1455-1
Tel.　0280-23-4148

11 月 11 日（水）～ 12 月 13 日（日）　10：00 ～ 12:00（入館は 11:30 まで）　13：15 ～ 17:00（入館は 16:30 まで）

休館日：月・火曜日 11 月 25 日（水）
※ 11 月 23 日（月祝）は開館

入館料：330 円　18 歳未満、65 歳以上は無料（年齢が確認できるものを提示）　各種障がい者手帳をお持ちの方と付き添い 1 名無料

主催：境町　企画：境町アートプロジェクト

俳句

令和八年十月　境町文化協会俳句部

兼題　「女郎花（おみなえし）・運動会」他当季雑詠

兼題解説

「女郎花」

※女郎花は秋の七草の一つであり、秋の季語として俳句や短歌に用いられます。
　特に仲秋（九月）を中心に三秋（八月から十月）にかけての季題として扱われます。

「運動会」

※俳句の世界では、運動会は秋晴れの下で行なわれる行事として定着しており、近年は春開催も増えてはいるが、季語としては秋扱いが基本となります。





女郎花　誰が名付けし　呼び名やら　川邊 光夫
愛妻の　姿重ねて　女郎花　鈴木 むりき
追憶の　野山の風や　女郎花　印出井 慶子
秋の七草の　女郎花咲く　里の山　大岡 幸子
女郎花　揺れて寂しき　野辺の風　田村 正子
出会いあり　別れもありて　女郎花　中嶋 きよ乃
野に生える　可憐な姿　女郎花　佐藤 友久
女郎花　友に届けと　絵手紙に　髙橋 春年
鮮やかな　黄の装ひや　女郎花　髙塚 香こ
運動会　子に引きずられ　転ぶ母　石塚 芙蓉
柿若葉　家人無き庭　錦絵や　落合 すみ子
運動会　空をいろどる　万国旗　鹿久保 喜一
ビリなのに　笑顔でゴール　運動会　前田 妙子
作業着も　走る町民　運動会　和田 雄節
運動会　孫の出番に　丸印　渡辺 晴美
年一度　主役だったな　運動会　柿沼 学
抜けた靴　取りに戻る子　運動会　宇野 ひろこ
萎えた足　テープを切った　運動会　渡辺 洋子
運動会　野良より届く　父母の声援（こえ）　中村 仁

今回の境短歌会山鳩の短歌はお休みです。

「広報さかい」「広報さかいお知らせ版」へ有料広告を掲載しませんか？

広告募集中

広告掲載料

◎ **1 段全枠**（44㎜× 175㎜）**15,000 円**
◎ **1 段半枠**（44㎜× 85㎜）**8,000 円**
※詳しくは下記まで問合せください。



問合せ先　秘書広聴課　電話 81-1329　E-mail kouhou@town.ibaraki-sakai.lg.jp